(第1面)

## 産業廃棄物処理計画書

令和7年6月18日

佐賀県知事 殿

## 提出者

住所 福岡市中央区大名二丁目4番35号 氏名 株式会社 イチケン 九州支店 支店長 太田 信孝 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 092-515-1811

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 イチケン 九州支店
事業場の所在地	佐賀県鳥栖市姫方町字池ノ上640番地17他 作業所
計 画 期 間	令和7年4月1日~令和8年3月31日
当該事業場において現に行っ	っている事業に関する事項
①事業の種類	総合建設業
②事 業 の 規 模	令和7年 完工高 14,343 百万円 (九州支店)
③従 業 員 数	72名 令和7年3月現在
④産業廃棄物の一連 の処理の工程	別添1 処理工程図のとおり

(日本産業規格 A列4番)

	(免	2囲)											
産業廃棄物の処理は	こ係る管理体制に関する事項												
(管理体制図) 別添2 管理体	制図のとおり												
マルは森場の計目に	~ たずし 1日・ナッ 半・五												
産業廃業物ツ排山で   -	D抑制に関する事項 ┃ 前年度 (会和6年度) 3												
	産業廃棄物の種類	【前年度(令和6年度)実績】 産業廃棄物の種類 別紙集計表のとおり -											
	排出量	が概案可及りとするり	t										
①現状	・木、コンクリートがら	(これまでに実施した取組) ・木、コンクリートがら、プラスターボード、鋼材の分別 ・梱包材の簡素化(廃プラスチック類、木くずの抑制)											
	【目標】	【目標】											
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	_										
	排出量	t	t										
②計画	(今後実施する予定の取・在来型枠材を再使用す	・ 対組) <sup>-</sup> るよう、協力会社に指導	ける。										
産業廃棄物の分別は	こ関する事項												
①現状	・がれき類(コンクリー ターボード、金属くず、	€物の種類及び分別に関す - トがら、アスファルトが 紙くずの分別。 、しないよう確実に分別。											
②計画	(今後分別する予定の産業・建設混合廃棄物も出来	業廃棄物の種類及び分別は そる限り細分別を実施。	- こ関する取組)										

自身	っ行う産業廃棄物の再	手生利用に関する事項		
		【前年度(令和6年度)等	実績 <b>】</b>	
		産業廃棄物の種類	_	_
		自ら再生利用を行った 産業廃乗物の量	— t	t
	①現状	(これまでに実施した取・該当なし	(組)	
		【目標】	ı	T
		産業廃棄物の種類	_	_
		自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	— t	t
	②計画	(今後実施する予定の取・該当なし	<b>双組)</b>	
白~	- 伝き卒業	1目加畑)ヶ目小フ 東西		
	0117座耒焼栗物の中	□間処理に関する事項 【前年度(令和6年度)領	<b>主結</b> ┃	
		産業廃棄物の種類	_	_
		自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	— t	t
	①現状	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	t
		<ul><li>(これまでに実施した取</li><li>・該当なし</li></ul>	(組)	
		【目標】		
		産業廃棄物の種類	_	_
		自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	— t	— t
	②計画	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	— t	— t
		(今後実施する予定の取・該当なし	組)	

自ら	行う産業廃棄物の埋	!立処分又は海洋投入処分	に関する事項	
		【前年度(令和6年度)等	<b></b> 実績】	
		産業廃棄物の種類	_	_
		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	— t	t
	①現状	(これまでに実施した取・該当なし	組)	
		【目標】		
		産業廃棄物の種類	_	_
	②計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	— t	t
		(今後実施する予定の取・該当なし	組)	
産業	廃棄物の処理の委託	に関する事項		
		【前年度(令和6年度)第	<b>      [</b>	
		産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	
		全処理委託量	t	t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
		再生利用業者への 処理委託量	t	t
	<ul><li>①現状</li></ul>	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	© 22 V	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
		(これまでに実施した取・委託基準に従った、処	組) 理業者を選定し、書面に	こよる契約の実施

# (第5面)

		ЭШ/	
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
②計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理 委託 量	t	t
	<ul><li>(今後実施する予定の取・再資源化率の高い処理</li></ul>		
※事務処理欄			

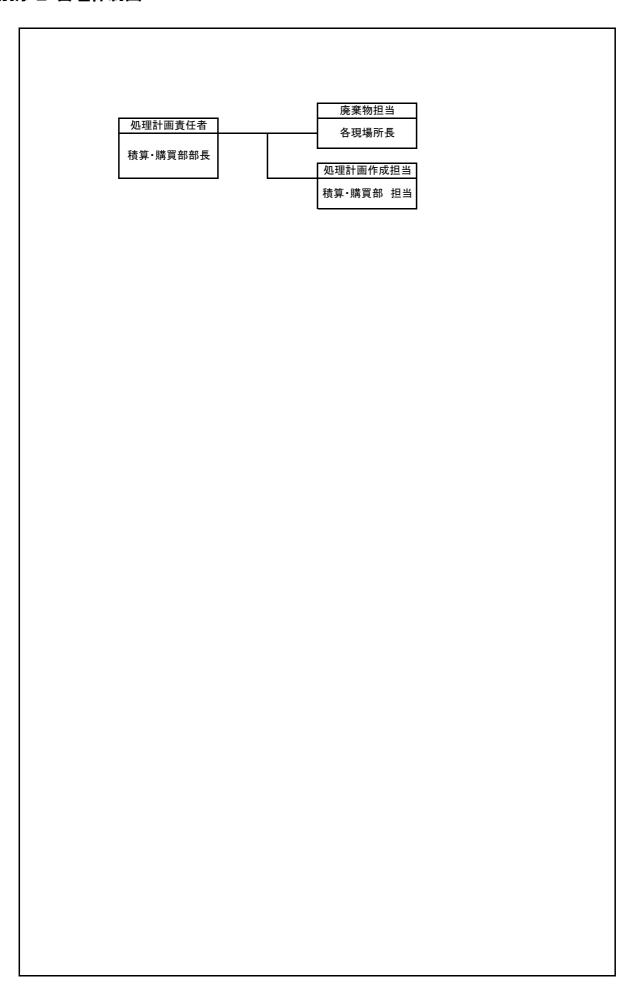
### 備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成 工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規 模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

# 別添1 処理工程図

工事現場 売却 廃プラスチック類 紙くず 古紙再生 金属くず (分別) 原料 中間処理 がれき類・ガラスくず再生砕石 委託処理 • 破砕 木くず 原料・燃料チップ 紙くず・木くず 繊維くず 委託処理 ・乾燥 RPF・製紙原料 選別 (中間・選別・破砕) ・固形燃料化 地盤改良材 ・焼成 ガラスくず 脱水・造粒固化 汚泥 再生埋め戻し材 廃プラ・木くず 紙くず・繊維くず 中間処理 (焼却[発電]) 委託処理 最終処分【管理型埋立】 委託処理 最終処分【安定型埋立】

# 別添2 管理体制図



#### 様式第二号の八(第八条の四の五関係別紙)

(第2面)

産業廃棄物	の排出の抑制に関する	事項																	
	【前年度(令和6年度)	<b>実績</b> 】																	
①現状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	コンクリート片	アス・コン片	その他がれき類	建設混合廃棄物 (安定型)	建設混合廃棄物 (管理型)								
	排 出 量	68.950 t	0.900 t	83.725 t	161.000 t	6.300 t	102.860 t	213.000 t	101.380 t	1.300 t	67.340 t	t	t	t	t	1	t	t	ı t
	【目標】																		
②計画	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	コンクリート片	アス・コン片	その他がれき類	建設混合廃棄物 (安定型)	建設混合廃棄物 (管理型)								
	排 出 量	62.055 t	0.810 t	75.353 t	144.900 t	5.670 t	92.574 t	191.700 t	91.242 t	1.170 t	60.606 t	t	t	t	t	1	t t	t	t t

(第3面)

	【前年度(令和6年度)実績】																			
①現状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	コンクリート片	アス・コン片	その他がれき類	建設混合廃棄物(安定型)	建設混合廃棄物 (管理型)									
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	. 0.000 t	. 0.000	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t		t	t	t	t	t	t	
	【目標】																			
②計画	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	コンクリート片	アス・コン片	その他がれき類	建設混合廃棄物 (安定型)	建設混合廃棄物 (管理型)									
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	. 0.000 t	0.000	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t		t	t	t	t	t	t	
ら行う	産業廃棄物の中間処理に関	引する事項																		
	【前年度(今和6年度) 3	[前年度(令和6年度)実績】																		
	THIT IX (11/110 T/X)	と 科 】																		
	産業廃棄物の種類	E/N貝』 廃プラスチック類	紙くず	木くず	ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	コンクリート片	アス・コン片	その他がれき類	建設混合廃棄物(安定型)	建設混合廃棄物 (管理型)									
D現状	産業廃棄物の種類		紙くず 0.000 t	木くず 0.000 t	ガラス陶磁器等くず 0.000 t	廃石膏ボード 0.000 t			その他がれき類: 0.000 t	建設混合廃棄物 (安定型)  0.000 t		t		t	t	t	t	t	t	
D現状	産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行った	廃プラスチック類					: 0.000 t	2 0.000 1			0.000 t	t		t	t	t	t	t	t	
D現状	産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した	廃プラスチック類 0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	: 0.000 t	2 0.000	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t		t	t	t	t	t	t	
現状	産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	廃プラスチック類 0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 1	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t		t t	t	t	t	t	t	
①現状 ②計画	産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量 【目標】 産業廃棄物の種類	<ul><li>廃プラスチック類</li><li>0.000 t</li><li>0.000 t</li></ul>	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	: 0.000 t : 0.000 t	0.000 台	0.000 t	0.000 t	t 0.000 t 0.000 t 使获混合模案物(管理型)	t		t t	t	t	t	t	t t	

#### 様式第二号の八(第八条の四の五関係別紙)

(第4・5面)

自ら行う産	産業廃棄物の埋立処分又に	は海洋投入処	分に関する	事項															
	【前年度(令和6年度)等	<b>実績</b> 】																	
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	コンクリート片	アス・コン片	その他がれき類	建設混合廃棄物(安定型)	建設混合廃棄物 (管理型)								
①現状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	: t
	【目標】																		
@#J T	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	コンクリート片	アス・コン片	その他がれき類	建設混合廃棄物 (安定型)	建設混合廃棄物 (管理型)								
②計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	: 1
産業廃棄物	<b>めの処理の委託に関する事</b>	事項																	
	【前年度(令和6年度)第	<b>実績</b> 】																	
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	コンクリート片	アス・コン片	その他がれき類	建設混合廃棄物(安定型)	建設混合廃棄物 (管理型)								
	全処理委託量	68.950 t	0.900 t	83.725 t	161.000 t	6.300 t	102.860 t	213.000 t	101.380 t	1.300 t	67.340 t	t	t	t	t	t	t	t	
	優良認定処理業者への 処理委託量	68.950 t	0.900 t	43.725 t	161.000 t	6.300 t	102.860 t	213.000 t	101.380 t	1.300 t	67.340 t	t	t	t	t	t	t	t	: 1
①現状	再生利用業者への 処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	82.880 t	0.000 t	53.280 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	: 1
	認定熱回収業者への 処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	. t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理 委託 量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	: 1
	【目標】							•	•					•	•	•	•	•	
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	コンクリート片	アス・コン片	その他がれき類	建設混合廃棄物(安定型)	建設混合廃棄物 (管理型)								
	全処理委託量	62.055 t	0.810 t	75.353 t	144.900 t	5.670 t	92.574 t	191.700 t	91.242 t	1.170 t	60.606 t	t	t	t	t	t	t	t	
	優良認定処理業者への 処理委託量	62.055 t	0.810 t	39.353 t	144.900 t	5.670 t	92.574 t	191.700 t	91.242 t	1.170 t	60.606 t	t	t	t	t	t	t	t	t t
②計画	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	74.592 t	0.000 t	47.952 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	: 1
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	: 1
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	: 1